

事務事業 No./名称	■サービス部門 環境-05 収集運営事業						
主管課	資源循環課	関連課	環境センター				
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指す。平成27年度のリサイクル率を60%とする。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	494,709	417,527				
	(国・県)		1,862				
	(負担金等)						
	(一般財源)	494,709	415,665	0			
	人員配置数	7.0人	2.0人				
	人件費(千円)	56,455	17,293				
協働のパートナー							
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	551,164	434,820	0			
	市民1人当りの経費(円)	3,098	2,454	0			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	藤沢市	逗子市	横須賀市	横浜市	
	1人当たりのごみ排出量	1,037g	906g	919g	984g	910g	※平成24年度 データ
	リサイクル率R'	47.8%	30.4%	28.0%	33.9%	25.4%	※平成24年度 データ
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
ごみ焼却量	◎	目標値	39,700t	39,745t	38,523t	37,406t	29,923t
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	40,389t	39,100t	37,891t	36,622t	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
収集運営事業	494,709	ごみ収集事業の一部	509,679	今後の 方向性	A	理由 ・手法 資源物やごみの収集運搬業務を、引き続き民間業者に委託する。家庭系ごみを有料化することによってごみの発生抑制を促し、焼却量削減を目指す。
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	戸別収集・有料化の平成26年7月の同時実施を目指し、市主催説明会31回を含め、自治・町内会に合計100回の説明会を行ったが、戸別収集を中心に様々な意見が出された。										
課題解決のための取組	有料化は廃棄物処理法に基づきその推進を図るとされ、全国6割の自治体で実施されており、ごみ削減効果もあることから有料化を先行して実施することを目指す。					取組の結果	■解決 □未解決				
未解決の課題											
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	有料化の実施により、ごみを削減していく。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		A	※□事業完了		

評価者名

資源循環課担当課長

谷川 克也

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
収集運営事業	資源物やごみについて収集運搬業務を民間委託する事務				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1461	飲食用カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料	122,730	122,730	○	○	○	○
		1461	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料	103,349	155,638	○	○	○	○
※□	事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
収集運営事業(政策)	戸別収集・有料化の実施に向けた準備業務				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1462	戸別収集調査嘱託員報酬	2,056	1,999	△	△	△	△
		1462	事務補助嘱託員報酬	4,113	4,113	○	○	○	○
		1462	臨時的任用職員賃金	477	286	○	○	○	○
		1462	手話通訳謝礼	0	192	○	○	○	○
		1462	戸別収集調査嘱託員費用弁償	288	257	△	△	△	△
		1462	事務補助嘱託員費用弁償	576	143	○	○	○	○
		1462	戸別収集・有料化全市実施準備消耗品費	1,540	1,186	○	○	○	○
		1462	燃料費	300	205	○	○	○	○
		1462	光熱水費	600	440	○	○	○	○
		1462	車両修繕料	0	4	○	○	○	○
		1462	電信料	120	183	○	○	○	○
		1462	車両リサイクル等手数料	35	31	○	○	○	○
		1462	自動車損害賠償責任保険料	68	82	○	○	○	○
		1462	戸別収集説明会資料作成等業務委託料	1,000	2,017	○	○	○	○
1462	戸別収集実施地区運搬業務委託料	78,260	54,505	○	○	○	○		
1462	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料	67,467	67,467	○	○	○	○		
1462	家庭系燃やすごみ質調査業務委託料	3,119	2,792	○	○	○	○		
1462	電子複写機等使用料	600	289	○	○	○	○		
1462	車両購入費	2,609	2,598	○	○	○	○		
1462	自動車重量税	23	20	○	○	○	○		
※□	事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性